

【時間に関する心得】

- 朝、8:10には教室に入れるよう、時間に余裕を持って家を出よう。
- 提出物やカバンの片付けを済ませ、8:15から静かに朝の活動（朝読書・朝自習など）に取り組めるようにしよう。
- 授業の2分前には道具の準備を済ませ、着席して待つようにしよう。
- 4校時終了後、給食当番は急いで手洗いを済ませてから給食着を着用し、コンテナ室へ向かおう。当番以外の生徒は着席して当番の配膳がスムーズにできるよう協力しよう。
- 給食終了後、当番は時間内に食缶等をコンテナ室へ運ぼう。当番の片付けや全員の着替えが終わってから「ごちそうさま」をして休憩に入ること。
- 昼休みから作業場所への移動は、放送を聞いて素早く行動しよう。
- 下校時刻（完全下校時刻はバスの最終便が発車する時刻）には正門を出られるようにしよう。

【通学に関する心得】

- 通学路を歩いて登下校しよう。道草や買い食いなどはしないこと。
- 生徒は正門（横断歩道前の門）を通るようにし、乗用車やバスが通る通用門からの出入りはしないこと。
- 保護者に送迎してもらう場合は、マザーパーク駐車場で車の乗り降りをすること。（ただし、松葉杖を使用するような怪我や体調不良で保護者に迎えに来てもらう場合を除く。）

〔スクールバス通学生〕

- 登校時、下校時ともに出発時刻に間に合うようにし、バスを待たせることがないようにしよう。バスの出発時刻は常に確認しておくこと。
 - 決められた座席に座るようにし、マスクもしっかりと着用しよう。バスの中では危険な行動（走行中の座席移動や窓から体の一部を出すなど）をしないようにしよう。
 - 運転手さんへのあいさつや感謝の気持ちを忘れず、指示にはしっかりと従うようにしよう。
- 〔自転車通学生〕
- ★ヘルメットと安全タスキは常に着用すること。ヘルメットのあごひもはゆるくて取れることがないようにしっかりと締めよう。
 - ★2人乗りや信号無視、並進などをしないこと。広い道路は横断歩道を渡るようにする。
 - ★校内（正門から駐輪場までの間）では自転車から降りて押して進むこと。（上記★に違反した場合は学校から保護者へ連絡する。3回目まで1週間の自転車通学禁止となり、その後も違反を繰り返した場合は自転車通学を停止する）
 - 学校で定期的に行われる自転車点検を受け、整備不良箇所を指摘されたら早めに修理をすること。（整備不良箇所があれば、その都度学校から保護者へ連絡する。）欠席等で点検が受けられなかった者は、別の日に点検を受けるようにすること。

【携行品に関する心得】

- 授業や部活動で使う物以外は学校へ持ち込まない。（漫画、ゲーム、スマホ・携帯、菓子、不要な金銭、カッターナイフ等危険な物、化粧品、スプレーなど）
 - 唇の荒れ防止に使うリップクリームは無色無香料の物、制汗シートも無香料の物を使用すること。
 - カバンに付けるアクセサリは目印程度のものを1つだけ付けてもよい。
- ※不要品はその場で預かり、保護者に返却するものとする。

【身なりに関する心得】

〔服装について〕

	目 安	男 子	女 子
冬服	冬季 11月 ～4月	・黒学生服 ・長袖で白のカッターシャツ ・ネーム	・長袖のセーラー服 ・ネクタイ ・ネーム
中間服	春・秋季 5月 10月	・長袖で白のカッターシャツ ・黒ズボン ・ネーム	・長袖の丸襟ブラウス ・ジャンパースカート ・ネーム
夏服	夏季 6月 ～9月	・白の半袖シャツ ・黒ズボン ・ネーム	・半袖のセーラー服 ・ネクタイ ・ネーム

- ものとする。ネームは上着左胸のポケット上部に糸でぬいつける。
- アンダーウェアは白・黒・グレー・ベージュなど、華美でない無地のものとする。
- 靴下は白、黒、紺のいずれかで単色のスクールソックスとする。ただし、儀式的行事の際は全校生徒白の靴下に統一する。ワンポイントまでは可とする。くるぶしが出るスニーカーソックス等は、安全面上認めない。
- 靴は白の運動靴で、ハイカットや底の厚い物は認めない。かかとを踏みつぶさないで履く。
- 冬季の防寒着についても、本人・保護者の判断で着用してよい。手袋、マフラー、ネックウォーマーの使用は登下校時のみとし、生徒玄関で脱着する。自転車通学生はマフラーを使用しないこと。制服の下にトレーナーやセーターを着る場合は華美でないものとし、ハイネックのインナーは不可とする。
- 体育服は本校指定のものとし、ゼッケンを胸の位置につける。ジャージのファスナーは全開にしないで着用する。

〔髪型について〕

- パーマ（ストレートパーマ等の縮毛矯正も）・脱色・染色・整髪料の使用は禁止する。
 - 男子は眉・耳・襟にかからない長さとし、短めの清潔な髪型とする。刈り上げた上に長い髪が被さったツーブロックや左右非対称の長さにするのは認めていない。
 - 女子は後ろ髪が肩にかからない程度とし、それより長い場合は黒・茶・紺色のゴムを使用し耳より低い位置でたて結びにする。髪を編み込むのは不可とする。（三つ編みは可）
- ※やむをえない事情により上記のルールに添えない場合は、事前に「異装届け」を提出して許を得ること。

【その他の心得】

- 昼休みなどに校舎外で過ごす場合は、本校舎よりグラウンド側を使用すること。中庭や自転車小屋、武道館周辺には立ち入らない。
- 自分の学級以外の教室には入らないようにすること。教科連絡等の用事がある場合を除いて他学年のフロアには立ち入らない。
- エレベーターの使用は禁止する。ただし足のけが等で階段の上り下りができない場合を除く。
- 水分補給用に個人で水筒を持参するのは可とし、1年を通して期間は限定しない。ただし、水筒の中身は水・茶・スポーツドリンクに限る。休み時間等に教室内で利用すること。